

サマークロス第1戦
シクロクロス長沼選手権大会
 CYCLOCROSS IN NAGANUMA
 開 催 要 項

- 1 主催 札幌自転車競技連盟
- 2 主管 NPO法人SCF
- 3 後援 公益財団法人日本自転車競技連盟、北海道自転車競技連盟、長沼町、長沼町教育委員会
ミストラルスポーツクラブ
- 4 協賛 株式会社NIPPO、株式会社シマノ、株式会社マトリックス、
北海道自転車軽自動車商業協同組合、株式会社ロイズコンフェクト、
有限会社サイクル小野サッポロ
- 5 目的 北海道内のシクロクロス競技普及発展と参加者相互の連携と親睦交流を図るため本大会を開催する。本大会ではクラスに関係なく別クラスに挑戦できる「オープンレース」を導入し、シクロクロス競技の魅力を広げる契機とする。またチーム単位の複合種目大会とすることでチーム参加を促進し、競技力の向上を図る。
- 6 開催日 2017年6月25日(日曜日)
- 7 会場 北長沼水郷公園内特設コース(北海道長沼町東2線北18線)

8 大会日程

日 程	区分	競技(レース)	クラスなど
7:00 - 7:50	受付	試走	
8:00 - 8:15	開会式	競技説明	
8:30 - 8:45	団体	スプリントクロス予選	
9:00 - 9:20	個人	シクロクロス20分	U13、オープン20
9:35 - 9:50	団体	スプリントクロス準決勝	
10:10 - 10:50	個人	シクロクロス40分	オープン40
11:10 - 11:50	団体	シクロクロス40分	
12:10 - 12:40	個人	シクロクロス30分	WOMEN、マスターズ、オープン30
13:00 - 13:20	団体	スプリントクロス決勝	
13:40 - 14:00	団体	シクロクロス20分	
14:20 - 14:35	団体	マディソンレース	
14:50 - 15:10	個人	20分グラベルロードレース	*クリテリウム方式
15:30 - 15:50	閉会式	表彰式 団体の部、個人の部	

- ①日程は、エントリー数により変更になる場合があります。
- ②グラベルロードレースは、シケインなしのコースでロードバイクの参加を可とします。

9 開催種目、内容、競技者賛助金

(1)団体の部(複合種目)

団体種目、要件など	定員	競技者賛助金
①必須:シクロ 40分又は20分に1名ないし2名の参加	20	1名編成4,000円
②必須:スプリントクロス 1~2名	チーム	2名編成8,000円
③任意:マディソン 2名編成		3名編成12,000円
*団体は1名~8名内の編成が可。いずれも満15歳以上の男女		4~8名15,000円

(2)個人の部(シクロクロス)

種目・クラス	年齢要件など	定員	競技者賛助金
マスターズ	満40歳以上の男子	40名	4,000円/名
women	中学生以上の女子	10名	4,000円/名
U13	小学校5年生、6年生の男女	20名	2,000円/名
オープン20	中学生以上の男女	20名	4,000円/名
オープン30	中学生以上の男女	20名	4,000円/名
オープン40	中学生以上の男女	20名	4,000円/名
グラベル	中学生以上の男女	40名	4,000円/名

- ①個人の部と団体の部に複合参加できます。この場合、競技者賛助金はそれぞれ負担となります。
- ②オープン種目は、他の個人種目と複合参加の場合、2,000円割引きます。
- ③大会では自転車の車両規制を全クラス、シクロクロス車以外の参加を認めることにしました。

10 表彰

(1)団体種目／総合ポイント1位～3位チーム

- ①3競技4種目の合計ポイントで順位づけを行う。
 - ②同ポイントのチームは「シクロクロス40分」のポイントが多いチームを上位とする。
- (注)「個人種目」に該当しない方で参加希望する場合は、「チーム名」を定めて「団体の部」への参加申込みをしてください。

(2)個人種目／各クラス1位～3位

- ①マスターズ、women、U13男子、U13女子、グラベルロード
- ②オープン種目は順位を付けるが表彰の対象としない。

11 問い合わせ及び申し込み先

札幌自転車競技連盟 事務局 堀江あて

電話:011-251-1187

E-mail: scf-2@sapporo-cf.jp

URL: <http://www.sapporo-cf.jp>

12 締め切り

2017年 6月9日(金)

13 注意事項

- (1) 競技に使用する自転車は公道を走行することに適している自転車であれば特に規制はありません。各自において十分な整備のもとに大会に参加してください。
- (2) 競技に関係しない付属品等は、競技中は外してください。
- (3) 競技者は必ずレース中はもとよりスクーリング及び試走中もヘルメット、グローブを着用し事故の未然防止に心がけてください。
- (4) 未成年の参加者は、参加申込書内の親権者の参加同意を必要とします。
- (5) 競技中の傷害については、主催者側で応急処置は行いますが、その後の処置は参加者本人の責任とします。(大会当日、健康保険証の持参をお勧めます)。
- (6) 参加受付証などの発行はしませ
- (7) 大会開催中における画像の肖像権は主催者側に属し、その取り扱いについて参加者からの異議申し立てはできません。
- (8) 小型無人機(ドローン)で会场上空からの空撮は安全管理のため禁止します。
- (9) 動画撮影のカメラは車載を認めるが走行中の脱落がないように確実に固定すること。